

FUKUCHIYAMA CITY HOSPITAL 市立福知山市民病院広報誌

発行：市立福知山市民病院

〒620-8505 京都府福知山市厚中町 231

TEL 0773-22-2101 FAX 0773-22-6181

URL <https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/hosp/>

第27号
R3. 7. 発行

日本医療機能評価機構認定病院 地域がん診療連携拠点病院 地域救命救急センター 地域災害医療センター

「命と健康を守り、信頼される病院」



新型コロナウイルス感染症と市民病院



病院長
香川 恵造

コロナの感染拡大で我が国の社会システムや医療体制は今大きく揺らいでいます。

そのような中、市民病院はコロナウイルス感染症の中等症の患者さんを受け入れる病院として、現在まで80名近くの患者さんを受け入れてきました。中丹地域では最も多くの患者さんを受け入れてきた病院です。重症化の可能性が高い患者さんにも対応しており、人工呼吸器による治療も行っています。一方、がん医療・救急医療などの通常診療におきましても、昨年度前半はコロナの影響で対応件数が減っていましたが、最近ではコロナ禍以前と同様の診療業務を継続して行っています。これに加え、喫緊の課題であるワクチン接種におきましても、マンパワーや場所について工夫を重ねながら、地域を支えるために病院を挙げて取り組んでいるところです。

職員一同、総力を結集しながら明るい未来を展望し、日々努力を重ねています。

地域医療のかなめとして、また市民の皆様の安心の砦として信頼いただけるよう全力でこれからも立ち向かってまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

目次

手術支援ロボット(ダヴィンチ)が導入されました …	2～3	くすりのはなし ………………	6
市立福知山市民病院産科医療チームのご紹介 …	4	新任医師紹介 ………………	7
心強いたくさんの激励に支えられて ……	5	外来週間予定表 ………………	8
栄養レシピ ………………	6		

基本方針

- 福知山地域における基幹的総合病院を目指します。
- 救急医療体制を充実し、いつでも安心して受けられる医療を提供します。
- がん治療など高度な医療を推進します。
- 地域の医療・保健・福祉機関と連携を深め、地域医療の向上を目指します。
- 時代の変化に対応し、患者さま本位の医療を実践します。
- 快適な環境の創造と経営安定に努めます。

患者さまの権利と義務

- 個人の人格が尊重され、安全で良質な医療を受けることができます。
- 自分の受ける医療について、十分な説明を受けた上で、自分の意思で医療の選択をすることができます。
- 自分の受ける医療について、わからない点は医療スタッフに質問することができ、診療情報の提供やカルテの開示を求めるることができます。
- 診察時のプライバシーや診療についての個人情報は厳密に保護されます。
- 自分の受ける医療について、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができます。
- 自分の症状についての情報は、医療スタッフに正しく伝える責任があります。
- 病院の規則を守っていただくとともに、他の患者さまの診療、療養に支障を与えないようにする義務があります。

手術支援ロボット(ダヴィンチ)が導入されました

2021年4月、ついに市立福知山市民病院にも手術支援ロボット(ダヴィンチ)が導入されました。これにより、当院でもロボット支援手術を行うことが可能となります。

近年、日本では男性の前立腺癌への罹患率が増加(第1位)しています。前立腺癌に対する治療は大きく分けて手術療法(ロボット支援手術)、放射線療法(外照射、密封小線源治療)、投薬治療があります。今回のダヴィンチ導入に

よって当院では前立腺癌に対するすべての治療を行うことが出来るようになりました。

ダヴィンチという名前を聞いたことがある方は多いと思いますが、ダヴィンチについて詳細を知っている方はまだまだ少ないと思います。そこで、今回はダヴィンチという機械の紹介とロボット支援手術のメリット、デメリットについてご紹介しようと思います。



ダヴィンチの紹介

ダヴィンチは米国Intuitive Surgical社が開発した手術支援用ロボットで、現在日本ではおそらく400台(未発表)を超えるダヴィンチが稼働しており、前立腺癌に対する前立腺全摘除術だけで年間13,000件以上がロボット支援手術で行われています(2016年)。

ダヴィンチを使用することで患者さんの身体的な負担が少ない腹腔鏡手術の特長を生かしつつ、ロボットの機能により、従来不可能とされていた手術操作が可能になります。

ダヴィンチは3つの機械(ペイシェントカート、ビジョンカート、サージョンコンソール)から成り立っており、医師はロボットのアームについている鉗子やカメラを遠隔操作して手術を行います。ダヴィンチのみで手術が行われるわけではなく、患者さんの脇に助手の医師と看護師がついて補助を行い、協調して手術が行われます。

ペイシェントカート

患者さんに接続する機器です。4本のアームを持ち、1本には精細な高画質の3次元カメラを接続します。残る3本のアームには、術者が操作するロボット専用鉗子を接続します。



ビジョンカート

ダヴィンチの中核となる機器で、ペイシェントカートから送られてくる画像からハイビジョン3D画像を作成します。最大14倍までの拡大ズームが可能です。

サージョンコンソール

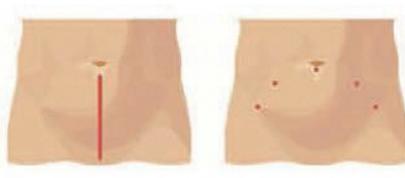
術者が操作する機器です。術者はハイビジョン3D画像を見ながら自分でカメラを操作し、適切な手術部位を適切なズームで映し出すことができます。3本の鉗子も術者が操作します。自在に動く鉗子は360°以上回転し、手振れも補正されるため、きわめて繊細な動きが可能です。開腹手術ではもちろん、従来の腹腔鏡手術でも不可能であった複雑で繊細な手術操作が可能になります。



ロボット支援手術のメリット

●傷口が小さい

内視鏡や鉗子を挿入するため、5–12mmの傷で済みます（術式によって異なります）。手術によっては摘出臓器を取り出すために傷を延長する必要があります。右の図は前立腺全摘除術の場合の傷を示しています。



●術中の出血が少ない

ロボットによる精密な操作により、開腹手術に比較して術中出血が少なくて済みます。

●機能の温存が向上

鉗子の正確で細密な動きによって体の機能を温存させる手術が期待できます。前立腺全摘除術では、開腹手術に比べて尿失禁や勃起機能の回復が早くなることが報告されています。腎部分切除術では、腫瘍を正確に早く切除できるため、腎機能に対するダメージが小さくなる可能性が報告されています。

●術後の疼痛が少なく、回復も早い

傷口が小さいため、傷の痛みは少なく、術後の回復は早い傾向にあります。

●術後合併症のリスクが低い

創部の感染が少なく、腸閉塞などの合併症発生率も低い傾向にあります。

●正確な患部の切除

拡大視野で精密な切除が可能であるため、がんのより正確な切除が可能と言われています。

ロボット支援手術のデメリット

●触覚がない

開腹手術や腹腔鏡手術と違い、鉗子類には触覚がないため、術者には慣れが必要です。そのため、ダヴィンチの製造元であるIntuitive Surgical社の定めるトレーニングを終了し、認定資格を取得した医師が執刀します。

●併存疾患によっては手術ができません

前立腺全摘除術では25°頭を下げた姿勢で手術を行うため、脳動脈瘤や縁内障の患者さんの一部はロボット支援手術を受けることができません。

以上、簡単にダヴィンチについて紹介させていただきました。

ロボット手術はすべての手術に対して行える訳ではありませんが、日本でも数年ごとに保険適応が拡大されてきており（2021年4月時点で20種類の手術に適応）、手術件数も急速に増加しています。

世界に目を向けてみると、ロボット手術先進国であるアメリカではすでに10

年前からロボット手術が主流となっています。このことからも、今後日本でも同様にロボット手術が主流となっていくことが予想されます。

当院では、まず泌尿器科での手術（前立腺癌に対する前立腺摘除術）から開始していますが、今後は患者様のニーズに合わせて他疾患に対する手術も開始していく予定です。

まとめ



市立福知山市民病院 泌尿器科 医長 鈴木 啓

当院でのお産を考えていただいている方へ 市立福知山市民病院産科医療チームのご紹介



産科医療に携わる医師は産婦人科医師4名、小児科医師（小児外科、救急科含め）6名で、安全なお産をしていただくために手厚い診療体制をとっています。妊娠、出産時はもちろんのこと、赤ちゃんへも24時間365日迅速な救急体制が整っており、産婦人科、小児科が連携し切れ目のない医療を提供しております。



奥田産婦人科医長

妊娠期から出産に至るまで、緊急時には患者さんの最善を何より考え、迅速な判断や対応ができるようチームワークを大切にしています。



明石医師

赤ちゃんもお母さんも健康な事がよいお産だと思っているので、最大限そのお手伝いができることを心掛けています。

★アピールポイント1 女性医師ならではの目線で、安全、安心なお産をサポート



酒井医師

お産はお母さんと赤ちゃんにとって貴重な瞬間です。安全にお産をしてもらおう、お母さんに素敵な思い出になるような声かけを大事にしています。



宇田医師

当院で出産し、総合病院なのにお祝い膳が豪華でびっくりしました。助産師さん達が優しくて支えられました。医師として無事に出産が終えられるようサポートしています。

★アピールポイント2

小児科医師と迅速に連携し、
切れ目のない医療を展開



諸戸小児科医長

お母さんに基礎疾患があったり、お腹の中の赤ちゃんの様子が少し気になる場合は産婦人科医師や助産師と早くから情報共有し、産まれてくる赤ちゃんに適切に対応出来るよう心掛けけています。

子育て



★アピールポイント3

助産師による妊娠中から産後までの
きめ細やかな継続的なケア

- ・安全と安心・満足のいくお産ができるようにそばに寄り添います。
- ・退院後も不安なく育児ができるようにきめ細やかにケアいたします。



1ヶ月健診



助産師外来
育児サポート



産後



妊娠期

写真は承諾を得て使用しております

～心強いたくさんの激励に支えられて～

皆さまからの心強い激励をたくさんいただきました。
これに答えるべく、職員同士でも励まし合いながら頑張っています。



立正佼成会 様



日本血液製剤機構労働組合 様

立正佼成会 様

全日本病院協会 様

惇明放課後児童クラブ 様

京都銀行 様

フマキラー 様

日本血液製剤機構労働組合 様

コカ・コーラシステム 様

伊藤園 様

昭和小学校 様

(R3.5.31現在 受付順)

この他にも、たくさんのご支援をいただいております。本当にありがとうございました。



今回は、体に必要な栄養素『たんぱく質』がとれる豚肉を使ったメニューを紹介します。

たんぱく質は、筋肉や血液、内臓、皮膚、爪などを作るために必要な栄養素です。

不足すると、筋肉量が減ってしまうだけでなく、免疫力が低下し病気への抵抗力が弱まり、高齢者ではフレイルやサルコペニアにつながります。毎日の食事にたんぱく質を多く含む食品をとりいれましょう。

※疾患によってはたんぱく質摂取量を調整する必要がありますので、医師の指示に従いましょう。

(2021年5月現在の情報)

◎豚肉の西京焼き



◆フレイルとは？

「加齢に伴う予備能力低下のため、ストレスに対する回復力が低下した状態」を表す“frailty”的日本語訳として日本老年医学会が提唱した用語

◆サルコペニアとは？

高齢期にみられる骨格筋量の低下と筋力もしくは身体機能(歩行速度など)の低下により定義される

たんぱく質を多く含む食品

動物性たんぱく質：肉、魚介類、乳製品、卵など

植物性たんぱく質：穀類（米、パン、麺類など）、豆類など

【材料】(1人前)

豚もも肉……………80g

★ 生姜……………1g 本みりん……………1g
白みそ……………7g 濃口醤油……………3g
料理酒……………1g

オリーブ油……………1g

添え ベビーリーフ……………20g

【作り方】

- ①生姜をすりおろし、★をすべて混ぜ合わせる
- ②豚もも肉の両面に①をぬりこみ、2時間冷蔵庫で味をなじませる
- ③熱したフライパンにオリーブ油を入れ、中火で②を焼く
- ④焼けたら食べやすい大きさに肉をカットし、ベビーリーフとともに盛り付ける

※味噌のついた肉は焦げやすいので注意

◆栄養価(1人分)…エネルギー 214kcal／たんぱく質 17g／炭水化物 4.3g／塩分 0.9g

くすりのはなし



新型コロナウイルスのワクチン(ファイザー社製)接種について

【用法及び用量に関する注意】

- 接種対象者：12歳以上の方
- 接種間隔：18日以上の間隔をおいて、標準的には20日の間隔をおいて2回接種



※前後に他の予防接種を行う場合は、原則として13日以上の間隔をおく。

※他の予防接種との同時接種は行わない。

接種後～2、3日の間に次のような症状が出ることがあります

- ・ショック、アナフィラキシー(頻度不明)
- ・注射部位反応(痛み)
- ・頭痛
- ・発熱
- ・筋肉痛
- ・倦怠感
- ・下痢など

※数日で改善することがほとんどですが、症状が重い場合は医療機関を受診して下さい。※接種後15～30分間は安静にし、異常がないか観察して下さい。



令和3年度 採用医師紹介



科	写 真	氏名・ひとことプロフィール	科	写 真	氏名・ひとことプロフィール
外科		とうま あつし 當麻 敦史 消化器外科領域において患者様一人ひとりに最適な医療を提供できるよう頑張ります。	皮膚科		こもり ひろゆき 小森 寛之 福知山地域の医療に貢献できる様頑張ります。宜しくお願ひ致します。
形成外科		こだま たくや 児玉 頂也 形成外科の診療を通して中丹の医療に貢献したいと思います。宜しくお願ひ致します。	産婦人科		うだ ようこ 宇田 葉子 4月から赴任しました、産婦人科の宇田と申します。患者さんが安心できる診療を心がけます。
呼吸器内科		すぎもと たくみ 杉本 匠 患者様一人一人に寄り添った診療を志したいと思います。初めての地で不慣れですが宜しくお願ひ致します。	眼科		つかもと みちこ 塙本 倫子 分かりやすい説明を心掛けています。宜しくお願ひ致します。
消化器内科		さわだ りょう 澤田 凌 福知山市民の皆様の健康に、少しでもお役に立てるよう精一杯努力していきます。	放射線科		ますい こうじ 増井 浩二 がん診療を通じて、地域医療に貢献したいと思います。
血液内科		はとり ちえ 服部 知恵 少しでも患者さまのお役に立てるよう全力を尽くします。宜しくお願ひ致します。	麻酔科		こやま あやか 小山 理加 患者さんが、安心して安全に手術を受けられるように頑張ります。宜しくお願ひ致します。
糖尿病内科		はとりともひろ 服部 智仁 糖尿病治療を通じて、地域の医療、健康寿命の延伸に貢献できるよう努めてまいります。			はまだ ひろき 濱田 光希 患者様の気持ちに寄り添った医療を心掛けていきます。
整形外科		たきもと はるき 滝本 晴生 地域の皆様の健康のため、精一杯より良い診療を心掛けて参ります。	診療部		いのうえ ゆう 井上 祐 1年ぶりに福知山で働かせて頂けることを嬉しく思います。精一杯努力しますので宜しくお願ひします。

スタッフ
募 集

◆医療スタッフ

市民病院で働きませんか？

詳しくはホームページまたは市立福知山市民病院総務課まで
<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/hosp/>
TEL : 0773-22-2101(代)

◆ボランティアスタッフ

詳しくは市立福知山市民病院医事課まで TEL : 0773-22-2101(代)



